

社会資本総合整備計画													防災・安全交付金			令和07年12月02日		
計画の名称	名古屋港の物流機能の維持・強化、快適な港湾空間の形成(防災・安全)																	
計画の期間	令和08年度～令和12年度(5年間)												重点配分対象の該当					
交付対象	名古屋港管理組合																	
計画の目標	災害時の放置艇の転覆等による航行障害や二次被害の発生を防ぐ																	
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		498	A	498	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／(A+B+C+D)			0	%		

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8		R11末
1	名古屋港に係留する放置艇502隻(令和4年10月時点)のうち、港湾施設において令和11年度までに160隻分の収容可能施設を整備する。			
	収容施設整備の推進による、令和8年度以降の放置艇収容可能隻数を算定する。 (放置艇収容可能隻数の割合)=(放置艇収容可能隻数/現況(令和4年10月時点)の放置艇数:502隻)×100%	0%	0%	32%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	名古屋港 管理組合	直接	名古屋港管 理組合	拠点	建設	弥富ふ頭ポートパーク整 備事業	栈橋 2基	名古屋港 弥富 ふ頭	■	■	■	■		498		—
											小計						498		
											合計						498		

(図面) 社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

